

桜田良三氏文書概要

- 1: 文書群番号 076004
- 2: 文書群名 桜田良三氏文書
- 3: 出所 -
- 4: 家業・役職等 -
- 5: 地名 摂津国武庫郡常吉村／兵庫県武庫郡常吉村／武庫郡武庫村常吉／尼崎市常吉／尼崎常吉1丁目ほか
- 6: 行政区分 兵庫県第8区／常吉組戸長役場／武庫村／尼崎市
- 7: 歴史 常吉村は市域北西部・武庫川東岸に位置した村である。村名は中世名田の開発領主名（常吉名）に由来する。近世は尼崎藩と旗本佐藤氏を領主に持つ相給村で、村高215.806石(天保郷帳)であった。
- 8: 伝来 昭和51年(1976)7月に桜田良三氏より寄贈され、同年8月に手続き完了した。本文書群が桜井氏へ伝えられた経緯については不明。平成15年(2003)1月に整理・目録作成を完了。
- 9: 史料入手先 桜田良三氏（原蔵者）
- 10: 点数 4点(目録件数4件)
- 11: 年代 明治8年(1875)～明治34年(1901)
- 12: 構造と内容 本文書群は、明治期の常吉村関係文書（村内地価地租取調べ・村社初穂料徴収）および明治初期の小学校教科書からなる。
- 13: 関連史料
- 14: 閲覧条件 原本
- 15: 作成者 松迫寿代